

平成26年度 第1回群馬地域審議会における質疑一覧 [平成26年5月29日開催]

1 群馬地域の事業推進状況に係る質疑

内容区分	No	質 疑	回 答
群馬中央第二土地区画整理事業について	1	西毛広域幹線道路については、県道高崎渋川線までの開通の見通しがたっているか。	都市計画道路を中心に移転を進めており、中央幹線である西毛広域幹線道路については、平成30年度を目途に開通を目指している。

2 その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
北消防署群馬分署の改善について	1	群馬地域防災拠点を目指す。群馬分署は老朽化が進んでいる。緊急事態に、安心、かつスピーディーに対応できるよう早急に改善を求める。群馬公民館跡地に、高崎北部地域の防災拠点となる施設として、建設していただきたい。	群馬分署が大変古く、場所も交差点に近いことは承知している。群馬地域以外にも古い分署は多数あり、古いものから順次改修を行っているが、分署の重要性から検討していきたいと考えている。  群馬公民館の跡地への移転については、現在考えていない。改修を行う段階になった時に、検討したい。
	2	群馬分署の建物老朽化と、分署に面する道路渋滞から、出勤への悪影響が想定される。敷地も、車両整備等に不都合が生じているようであり、早めの移転を検討すべきではないか。	
	3	群馬分署が設置されてから40年経過し、地域は大きく変貌した。現状に、分署が十分対応できるのか懸念される。敷地、建物、駐車場等は狭く、場所も交差点付近のため、交通量が多く、頻繁に渋滞しており、緊急出動に支障をきたしている。  群馬支所東側の、群馬公民館跡地への移転を検討していただきたい。	

内容区分	No.	質 疑	回 答
	4	群馬分署の耐震診断は、行っているのか。	耐震診断は行っていない。
三ツ寺公園について	1	三ツ寺公園の遊戯広場は、大勢の利用があるが日陰の場所が少ない。以前、対応をお願いした際には、樹木の成長を待つよう回答があったが、それでは長年かかってしまう。日傘になるようなテントなどを、早急に増設していただけないか。	屋根だけの簡易的なものではなく、公園の風景に合うものを作りたいと考えている。地域の方が手づくりで、三ツ寺公園の風景に合ったものを作っていただくような活動と、上手く組み合わせることができないか検討したい。
	2	三ツ寺公園の堤には、さまざまな水鳥が飛来している。来訪者が興味を持って観察できるよう、鳥の写真や名前等の掲示板を設置していただきたい。	年間を通し飛来する野鳥を観測しつつ、野鳥の会等の専門家の意見を聞きながら準備を進めたい。
	3	スワンボートがあまり活用されていないよう見受けられる。手漕ぎボートを導入すれば、利用世代をさらに広げられるのではないか。	稼働率は平均で40%、5月のピーク時には70%であり、活用されていると考えている。手漕ぎボートの導入には、現在の棧橋形状を変更する必要がある、また安全性にも一層の配慮が必要になることから慎重に検討したい。
群馬地域のぐるりんについて	1	4月から改正された、群馬地域のぐるりんは、日曜日、祝日は運休となっている。その日にソシアス等で行事があっても利用できず、公共交通機関の利用を促進できないのではないか。	ぐるりんの新路線は、交通弱者の日常生活移動支援を主な目的に、買物や通院のピークの時間帯に合わせてダイヤを設定し、病院の休みやイオンの混雑を考慮して日曜祝日は運休とした。日曜祝日の運行は、今後の利用人数の検証や利用者からの要望等を踏まえ、研究していきたい。

内容区分	No.	質 疑	回 答
高崎玉村スマートインターチェンジ周辺の整備について	1	高崎玉村スマートインターチェンジの出入り口付近に、高崎の農産物の大販売センターを造る計画は、現在どのような状況か。地域のブランド化の推進、外部への事業拡大への良い仕掛けであり、早急な立ち上げをお願いしたい。	高崎及び群馬県内の農産物だけではなく、東北地方の海産物の取扱いについても準備を進めている。 首都圏の消費者の行動パターンと嗜好を把握し、高崎市、群馬県の農産物の価値をよく知った上で、販売方法等を工夫していかなければならない。企画に多少時間がかかっているが、確実に進めている。
「富岡製糸場と絹産業遺産群」を活用した地域活性化策について	1	世界遺産への登録が確実となった「富岡製糸場と絹産業遺産群」を活用した地域活性化策について、高崎市として何か考えているか。	この世界遺産登録効果は、本市でも大いに期待しているところでもあり、特に、鉄路で富岡製糸場へ向かう際、高崎駅でいったん降りる観光客が多いことから、高崎新観光戦略懇談会の中でいただいた意見を参考に、外国人を含めた受け入れ体制の強化を進めている。
大雪対応について	1	本年2月の大雪は、どのように対応したら良いか大変戸惑った。今後の大雪対策として、まず初めの自助作業、そして次の相互作業へスムーズに移行できる体制作りが必要ではないか。市として大雪対策をどのように進めていくのか、具体的に雪の捨て場なども含め、教えていただきたい。	大雪対策については、群馬県においても、雪害に関する防災計画の見直しを予定していることから、雪捨て場も含め、本市としての問題点と精査し、高崎市地域防災計画等についても見直しを行う。
避難場所について	1	非常事態の避難場所について、どのように市(支所)としては考えているのか。今の避難場所は、学校を中心に設定されており、実態に合っていない。もっと近い場所を、避難所にするのが重要ではないか。	避難所は群馬地域では10箇所指定されている。災害時には、近隣の指定避難所へ避難していただく事になるが、緊急的に避難が必要な場合には、近くの安全な場所に一時的に避難が必要となる。今後は、地域の一時避難場所という位置付けで、公園や広場など、一時的に命を守る場所として地域で決めていく方向で考えている。

内容区分	No.	質 疑	回 答
時間外使用可能トイレの設置について	1	<p>群馬支所は、研修会等の集合、出発場所として利用されることが多い。以前は群馬公民館に、時間外も利用可能なトイレがあったが、取り壊しとともになくなってしまい、大変不便を感じている。時間外にも利用可能なトイレの設置をお願いしたい。このようなトイレがない支所は、ほかにもあるか。</p>	<p>旧群馬公民館には、建物の一部に外部用の簡易トイレが付随していたが、現在は取り壊されており、支所周辺には公衆用トイレは存在しない。</p> <p>多くの公共施設が集積する地域でもあり、今後、支所周辺への公衆用トイレの必要性について検討していきたい。</p>
金古運動広場の軟式野球場のスコアボードについて	1	<p>軟式野球場の利用者から、スコアボードを見やすい場所へ設置する要望が上がっている。現在は、バックスクリーンにボールカウントを表示するランプがあるのみで、スコアボードは、観客席から見づらいところに設置されている。</p> <p>来場者が、一見して試合の進行や得点分かる位置への設置を検討いただきたい。群馬総合運動場改修事業の中に含めて、一緒に改修をお願いしたい。</p>	<p>現在、軟式野球場には三塁側の壁面にスコアボードがある。これまでも、見づらい点についてご意見をいただいていることから、今年度中に、野球場のどこからでも見えるようなスコアボードが設置できるよう検討を進めている。</p>